

伝えたいことをカタチにするために ～ワークショップについて学ぼう～

「ワークショップ」について基礎から学び、企画していく実践的なこの講座。講師にワークショップデザイナーの大内由美さんをお迎えし、9月19日から3回にわたり開催しました。

自分たちの伝えたいこと、思いをカタチにするために、皆さん、試行錯誤しながらも企画を練り上げていきました。

講師

ワークショップデザイナー
ジョブカフェ愛work センター長 **大内 由美 さん**



STEP 1

【第1回】ワークショップの基礎知識を学ぼう！

- ワークショップとは
- ワークショップでいいの？
- 知っておきたいこと
(企画・実施・振り返りまで)

第1回目となる今回は「ワークショップ」について、基礎から学びました。

- ワークショップを「目的」にしないこと（あくまで「手段」）
- やりっぱなしにしないこと（必ず、「振り返り」をする）
- 第三者の視点を持つこと

など、大切なことを再確認しました。しっかりと基礎を学んだ上で、次回からは、実際に企画を練っていきます！！



可愛らしい紙風船を使った「アイスブレイク」。皆さんの緊張もほぐれました！

また、ワークショップの答えは現場にある、と「現場力を養う」ことの大切さも語られました。





STEP2

- 実際に企画を立てよう
- 互いにフィードバックし合おう
- 企画を練り上げよう

【第2回】 実際に企画を立てよう！

今回は、2名の受講生が「アイスブレイク」にチャレンジ！！内容は…今の季節にぴったりの「いもたき」の具材についての伝言ゲームでした。

2グループに分かれての伝言ゲーム。最後の方にどう伝わったかを発表したところ、案の定(?)、思いもよらぬ感じで変化しており、皆さんからは笑いが起きました。

その後、グループに分かれて今のアイスブレイクの“良かった点”“改善点”を話し合いました。



今回のアイスブレイクをとおして、時間配分、事前の具体的な説明など、実際に行う難しさを体験。

何より、アイスブレイクの役割を皆さん、強く実感されたようです。



緊張もほぐれたところで、皆さん、それぞれの「思い」をカタチにするために企画書＝「実現までのストーリーシート」を記入！！

皆さんの思いが詰まった企画は第3回（最終回）で、発表です。



STEP3

- 企画を発表し
改善策を検討しよう

【第3回】企画を発表し、ブラッシュアップしよう！

今回も受講生が「アイスブレイク」にチャレンジ！！内容は…「他己紹介」でした。知らない人同士がペアになり、まず自己紹介と嬉しかったことを話します。次にそのペアで、違うペアにお互いの相手のことを紹介し（他己紹介）、嬉しかったことを共有していきます。

人と人とのつながりが広がり、更には「嬉しかったこと」を共有することで、あたたかい気持ちになるアイスブレイクでした。



アイスブレイクを終えて、受講生からは「聞いたままを伝えるのではなく、自分の中に一度落とし込んで相手に伝えること」の難しさや大切さを実感したという声が聞かれました。

また、途中で進行役の方が「分からないことや不安なことはないですか」と確認したことが、よりスムーズに進めるのに役立ったようです。



和やかな雰囲気になったところで、いよいよ企画の発表です！！

たくさんの思いが詰まった企画を、順に発表。企画をより良いものにするために、グループ内で質問やアドバイスをしていきます。最後にそれぞれが「アドバイスシート」を記入し、発表者にプレゼント。

皆さん、休憩時間も忘れて、熱心に話し合っていました。



話し合いでは、企画するにあたっての会の運営や広報の悩みなど、いろいろな問題が出てきました。それぞれの問題に対して、共感したり、違う視点でのアドバイスがあったり、と有意義な時間になりました。いろいろな方と話し合うことで、思わぬ解決の糸口が見えてくるようです。



最後に、講師の大内さんから「ワークショップは生もの」というお話がありました。その場で学んだり、気づいたり、新しいものが生まれたり、その一方でリスクもあったり…。しかし、「生もの」だからこそその効果もある。だからこそ、しっかりと準備して臨むことが大切だと語られました。

また、「(会を成功させる)力は参加者が持っている」とも話されました。参加者の力(知恵・学び)を信じて、それを引き出すことができるように企画・運営をしていくことの大切さを語られました。

今回の講座には、さまざまな分野の市民活動をされている団体の方が参加されました。共感すること、刺激になることがたくさんあったようです。皆さんに感想を伺いました。

異業種交流をしたみたい
でした。

刺激を受けました。これか
ら松山のためにいろん
なことをしていきたい。

参加する度に刺激があり
ました。先生のお話も分か
りやすかったです。

ワークショップは来ても
らう人のため。当日は何
が起こるか分からない。
計画の大切さについて改
めて考えました。



いろんな人がいろんな活
動をしていることを知り、
刺激を受けました。

前向きな意見をもらった
ので、これからまた頑張り
たい。

活動が長くなり、煮詰ま
った感じがあったが、い
ろんな方のいろんな意見
を聞いて、初心に戻るこ
とができた。

いろんな活動をしている
人がいることを知って励
みになった。松山も捨て
たもんじゃない、と思い
ました。

若い人たちと話して元気
をもらいました。

元気なシニアの方たちに
刺激を受けました。